就学援助費申請書の記入について

1　広島市に住所がある方（広島市で課税されている方）は、所得の証明書類は提出する必要はありません。（２ページ参照）
2　この申請書は、令和７年度に兄弟姉妹が中学校と小学校に在学する場合、それぞれの学校に提出してください。
3　「世帯状況」の欄には、令和７年４月１日の時点で児童又は生徒と生計を同一にする者全員について記入してください。
原則、住民票を別にされている場合でも、実際に同居している方は全て生計同一として記入してください。

＜　記　入　例　＞

提出した日

「新規」と「継続」の判断がつかない場合は、申請書（裏面）を参考にしてください。

（国立、県立、私立の小学校・中学校用）

令和７年度就学援助費申請書（兼 請求書・口座振替依頼書・世帯票）（ 新規 ・ 継続 ）

提出日：令和 7 年 ○ 月 ○ 日

（あて先）　広島市教育長・広島市会計管理者

私は、次の理由により、扶養している下記の児童又は生徒に係る就学援助費の支給を受けたいので、
「委任・承諾」欄について同意し、必要事項を記入のうえ、必要書類を添えて申請します。
また、私が支給[illegible]指定の口座に振り替えてください。

新年度の学年

同一校の児童又は生徒	フリガナ / 氏名	続柄	生年月日	令和７年度の学校・学年	申請者との同居・別居の別
	××× ××× / ○○ ○○	本人	平 ○.○.○	△△小学校 3学年	同居・別居（申立書必要）
	××× ××× / ○○ ○○	本人	平 ○.○.○	△△小学校 1学年	同居・別居（申立書必要）
				学校 学年	同居・別居（申立書必要）

児童生徒が申請者と別居している場合、生計に関する申立書が必要です（学校へお尋ねください。）。

小・中学校ごとに申請書を提出するので、この例では中学校にも別途提出が必要になります。

同居している人はすべて	フリガナ / 氏名	続柄	生年月日	他校の場合 小中学校名	収入（1～12月）R5年	収入（1～12月）R6年	1月1日の住所地 R6.1.1	1月1日の住所地 R7.1.1
	××× ○○ 太郎	父	大・昭・平・令 ○.○.○		有・無	有・無	市内 市外	市内 市外
	××× ○○ 花子	母	大・昭・平・令 ○.○.○		有・無	有・無	市内 市外	市内 市外
	××× ○○	姉	大・昭・平・令 ○.○.○	△△中学校	有・無	有・無	市内 市外	市内 市外
	××× ○○	祖父	大・昭・平・令 ○.○.○		有・無	有・無	市内 市外	市内 市外
			大・昭・平・令		有・無	有・無	市内 市外	市内 市外

・市外に住所があった方で、申請理由が９番の場合は、所得の証明書類を一緒に提出してください（令和６年１月１日時点又は令和７年１月１日時点で高校生以下だった方は不要です。）。
・令和７年度分の証明書類は、６月以降に追加で学校に提出してください。

収入の有無について「○」をつけてください。
・収入が全くなかった方は、「無」に「○」（遺族年金・障害年金・養育費は収入として扱いません。）
・収入があった方は、「有」に「○」

家族情報について（チェック☑してください。）　※令和７年４月１日現在の状況を記入

ひとり親家庭である（祖父母と同居の場合も含む）	☑ いいえ	□ はい
祖父母等、住民票が別世帯の同居人がいる	□ いいえ	☑ はい ⇒ 上の世帯状況欄に
進学などで、同一生計で別居している家族がいる	☑ いいえ	□ はい ⇒ 上の世帯状況欄に
父母が単身赴任などで他の場所に住んでいる	□ いいえ	☑ はい ⇒ 上の世帯状況欄に書き、次の欄も書いてください。
※赴任先の光熱水費等の領収書を添付してください。	（住所：東京都○○区XX－XX	氏名：父　○○太郎）

全てのチェックし、「はい」の場合は世帯状況欄に記入してください。

令和６年・令和７年１月１日現在市外に住所がある方で、申請理由９番の場合は、所得の証明書類を提出してください。

申請者は父母のどちらでも可

申請者・振替依頼人		振込先口座（口座は申請者と同じ名義に限ります。）
保護者氏名	○○　花子	金融機関名 9900 ゆうちょ銀行　店舗名 518 五一八店
電話番号	自宅・携帯（090）XXXX－XXXX	普通預金　口座番号 1 2 3 4 5 6 7
〒	730-XXXX	口座名義（カタカナで記入してください。）
現住所	広島市中区国泰寺町一丁目4番21号	フリガナ　ハナコ

・「新規」の方は、通帳のコピー（銀行名・支店名・口座番号・カナ口座名義が分かる部分のみ）を申請書の裏面に貼り付けて提出してください。
・「継続」の方で口座を変更する場合も「新規」の方と同様に提出してください。

口座は申請者と同じ名義に限ります。
「継続」の方で、前年度と同じ口座を用いる場合でも、必ず記入してください。
※振込先は日本国内で預金を取り扱う全ての金融機関の国内本支店を指定いただけます。

きりとり線